



相模女子大学 生活デザイン学科



〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1



学芸学部

生活デザイン学科

建築工房
室内工房
ファッション工房
テキスタイル工房

プロダクト1、2工房
イラストレーション工房
デジタルデザイン工房



・オープンキャンパス日程 (2017年度) :

5/14 6/4 7/15 8/5
8/20 9/24 12/2 3/24

・進学相談会 日にち : 5/14

生活デザイン学科では、学科の中で学ぶことができる3つのデザイン領域8つの工房の特色を生かし、毎回異なる内容の「模範授業」や「ワークショップ」を用意しています。生活デザイン学科の学生や教員と直接交流できるので、学科の学びを体験しながら、大学生活のことや授業のことを深く理解することができます。



相模女子大学のオープンキャンパスは、年に8回開催されます。学びの特色や資格、目指す将来などの説明が聞ける「学科説明」、施設や教室をご案内する「キャンパスツアー」、教員と直接話しかける「個別学科相談」など、学校のことをよりよく知っていただくための企画を多数用意しています。また、8月5日には各分野で活躍するOGが来校し、仕事や大学時代を語る「キャリアアゲインスト〜卒業生の話を聞こう!」が開催されます。

生活デザイン学科では、学科の中で学ぶことができる3つのデザイン領域8つの工房の特色を生かし、毎回異なる内容の「模範授業」や「ワークショップ」を用意しています。生活デザイン学科の学生や教員と直接交流できるので、学科の学びを体験しながら、大学生活のことや授業のことを深く理解することができます。

生活デザイン学科は、2013年に短期大学部より4年制の学芸学部へ改組、今年で5年目を迎えます。その最大の特徴は学芸学部にも所属しており、芸術分野にとどまらず、生活に関わるさまざまな領域と接点を持つて学際性を身に付けながら、空間・生産・視覚の3つのデザイン領域をクロスオーバーして学習できることです。デザイン全般を学んだのち、興味や関心を持った授業を選択して専門性を追求していきます。このようなカリキュラムにより、デザインを日常のものとして理解し創造する発想力と技術力を養い、生活者の視点で、より豊かな生活を創出する原動力を育みます。

特徴

相模女子大学は1900年に東京・本郷に創立された「日本女学校」を前身とし、以来「知性に裏付けられた勇氣と強さをもつ自立した女性の育成」に取り組んできました。広大なキャンパスは自然にあふれ、幼稚部から大学院までを擁しています。

